



ひと、暮らし、みらいのために

宮城労働局

Miyagi Labour Bureau

<http://miyagi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

Press Release

宮城労働局発表
令和3年11月29日

【照会先】

宮城労働局労働基準部健康安全課
健康安全課長 菅原 武
主任地方産業安全専門官 武田 栄治
(電話) 022-299-8839

報道関係者 各位

宮城労働局長による「年末公開安全衛生パトロール」を実施します — 12月に東北6労働局の局長が現場のパトロールを実施 —

宮城労働局（局長 ^{こばやし}小林 ^{けん}健）では、「令和3年度宮城年末年始労働災害防止強化運動」（令和3年12月1日から令和4年1月31日まで）の取組の一環として、12月15日（水）、労働局長による公開安全衛生パトロールを実施します。

これからの時期は業務の繁忙、積雪等による作業環境の悪化により労働災害の多発が懸念されることから、12月に東北6労働局の労働局長によるパトロールを実施し、東北全体で労働災害防止への気運の醸成を図ることとするものです。

宮城労働局では、死亡災害が増加している建設現場をパトロールの対象とし、具体的な日時、対象等は、次のとおりです。

1 日時 令和3年12月15日（水） 午前9時30分～午前11時30分（予定）

2 対象

(1) 工事名 東北工業大学八木山キャンパス実験・教育棟新築工事

（発注者：学校法人 東北工業大学）

(2) 施工者 清水建設・仙建工業・阿部和工務店建設工事共同企業体

（作業所長：結城健一 電話：022-797-9747）

(3) 所在地 仙台市太白区八木山香澄町35-1

3 集合時刻及び場所

(1) 集合時刻 午前9時30分

(2) 集合場所 現場事務所2階会議室

※別紙「現場案内図」をご参照ください。

4 その他 詳細は、別添資料1のとおり

【添付資料一覧】

別添資料1：令和3年度年末公開安全衛生パトロール実施要領

別添資料2：令和3年度宮城年末年始労働災害防止強化運動実施要綱

別添資料3：宮城における労働災害発生状況

※ 取材に当たっての留意事項（お願い）

- (1) お車でお越しの方は現場内に駐車場がございませんので、近傍の有料駐車場等をご利用ください。
- (2) 当日は、午前9時30分までに現場内、現場事務所2階会議室にお集まりください。
- (3) 新型コロナウイルス感染防止対策として、検温と受付による記帳をお願いします。
- (4) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、体調不良の方には現場内への入場をご遠慮願います。また、現場内はマスクの着用をお願いします。
- (5) 保護帽（ヘルメット）の持参をお願いします。
- (6) 取材に際しては、安全確保等のため、通路等からの逸脱、立入禁止箇所への侵入は行わず、また、現場工事関係者及び宮城労働局職員の指示に従っていただきますようお願いいたします。



令和 3 年度 年末公開安全衛生パトロール実施要領

宮城労働局労働基準部健康安全課

1 趣旨

「令和 3 年度 宮城年末年始労働災害防止強化運動」（令和 3 年 12 月 1 日から令和 4 年 1 月 31 日まで）における実施事項として安全衛生意識の向上及び安全衛生管理活動の活性化、ひいては安全衛生管理水準を向上させ労働災害防止を推進することを目的に、労働局長による公開安全衛生パトロールを実施するものである。

本パトロールは、業務の繁忙や積雪等による災害が多発する時期となることを考慮し、東北 6 労働局が連携し、12 月に各労働局長により集中して実施し、労働災害防止への一層の気運の醸成を図るものである。

また、宮城労働局におけるパトロールは、建設工事関係者ゼロ災推進連絡会議(注 1)として実施するものである。

(注 1) 「建設工事関係者ゼロ災推進連絡会議」について

建設業における労働災害防止対策等に係る喫緊の課題を解消するために関係者が協議することを目的として、平成 30 年度から「建設工事関係者ゼロ災推進連絡会議」（事務局：宮城労働局）を設けており、その構成員は、宮城労働局、東北地方整備局、東北農政局、宮城県、建設業関係団体であり、構成員が協力して行う取組として、合同パトロールを実施することとしている。

2 主催者

建設工事関係者ゼロ災推進連絡会議

3 日 時

令和 3 年 12 月 15 日（水） 午前 9 時 30 分から午前 11 時 30 分まで

4 パトロール対象工事現場

工 事 名 : 東北工業大学八木山キャンパス実験・教育棟新築工事
所 在 地 : 仙台市太白区八木山香澄町 3 5 - 1
施 工 者 : 清水建設・仙建工業・阿部和工務店建設工事共同企業体
作業所長 : 結城健一（電話 022-797-9747）

5 パトロール実施者

建設工事関係者ゼロ災推進連絡会議構成員

※ 今回は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、最小限の出席者数とする。

(内訳) 建設業労働災害防止協会 宮城県支部
宮城労働局、仙台労働基準監督署

6 パトロール実施予定表

時刻	所要時間	内容	担当者	備考
(9:30~)		現場集合		現場事務所 2F 会議室
9:45~9:55	10分	挨拶	労働局・施工業者	同上
9:55~10:00	5分	出席者紹介	司会	同上
10:00~10:20	20分	工事概要・作業状況等の説明	施工業者	同上
10:20~10:25	5分	パトロール注意事項説明	司会	同上
10:25~11:15	50分	パトロール (移動時間を含む)		工事現場に移動
11:15~11:25	10分	総評	連絡会議構成員	現場事務所 2F 会議室
11:25~11:30	5分	施工業者挨拶	施工業者	同上
(~11:30)		現場退場		

「令和3年度宮城年末年始労働災害防止強化運動」実施要綱

宮城労働局

1 趣旨、目的

年末年始は、日没時間の早まりによる視界不良、積雪や凍結などで作業環境が厳しくなることに加え、心理的に慌ただしくなる時季であることから、労働災害の防止についても、最も多い事故の型である「転倒」災害の防止をはじめ、これらの事情を踏まえた取組が必要となる。また、多くの事業場において業務繁忙期となるため、労働時間管理や健康管理への配慮もより一層重要となり、さらに、本年においては、引き続き、新型コロナウイルス感染症への感染防止対策も不可欠である。

このようなことから、宮城労働局は、県内すべての労働者にとって健康で労働災害のない明るい年末年始となるよう、「令和3年度宮城年末年始労働災害防止強化運動」を主唱し、県内の各労働災害防止団体等が実施する年末年始の労働災害防止運動などとともに実施するものである。

なお、各事業場においては、本年も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から三密回避等基本的な感染防止対策を講じながら、労使協力のもと創意工夫して実施するものとする。

2 実施期間

令和3年12月1日（水）から令和4年1月31日（月）まで

3 主唱者

宮城労働局、各労働基準監督署

4 協賛者

中央労働災害防止協会東北安全衛生サービスセンター、建設業労働災害防止協会宮城県支部、陸上貨物運送事業労働災害防止協会宮城県支部、港湾貨物運送事業労働災害防止協会宮城県支部、林業・木材製造業労働災害防止協会宮城県支部、公益社団法人宮城労働基準協会

5 実施者

各事業場

6 実施事項

(1) 主唱者及び協賛者が実施する事項

- ア 資料等の作成、配付や各種広報媒体を利用した本運動の周知、啓発
- イ 発注機関や各団体に対する本運動の積極的展開のための協力要請等
- ウ 安全衛生パトロール等の実施
- エ 各事業場に対する指導・援助 など

(2) 実施者が実施する事項

裏面「実施事項」のとおり



実施事項

1 管理体制等に関する事項

- ① 経営トップによる安全衛生方針の表明、安全衛生パトロールの実施等
- ② 「Safework 向上宣言」*の活用による労働災害防止の気運醸成
- ③ 安全管理者及び衛生管理者、産業医、安全衛生推進者等の職務の徹底
- ④ リスクアセスメントの実施
- ⑤ 安全朝礼及び4 S、KY、TBMなどの自主的安全衛生活動の実施
- ⑥ 安全衛生活動の点検、評価、改善及び新年の安全衛生年間計画の作成

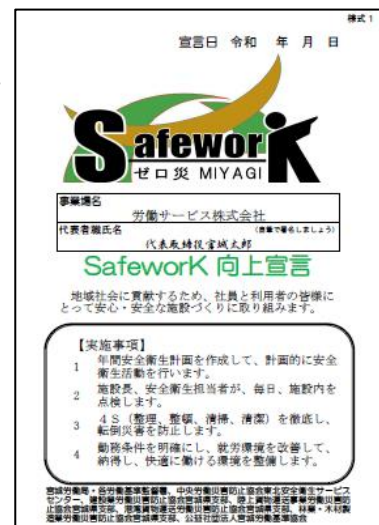
2 安全対策に関する事項

- ① 転倒災害防止対策（参考：STOP！転倒災害プロジェクト等）
- ② 腰痛予防対策（参考：職場における腰痛予防対策指針等）
- ③ 墜落・転落防止対策（参考：足場からの墜落・転落災害防止総合対策推進要綱、リーフレット『はしごを使う前に／脚立を使う前に』を活用した墜落・転落災害防止の徹底について等）
- ④ 荷役災害防止対策（参考：荷役作業安全ガイドライン等）
- ⑤ 交通労働災害防止対策（参考：交通労働災害防止ガイドライン等）
- ⑥ 高齢労働者等の労働災害防止対策（参考：エイジフレンドリーガイドライン等）
- ⑦ 機械災害の防止対策（参考：機械の包括的な安全基準に関する指針等）
- ⑧ 各種設備や保護具等の総点検と作業手順書、作業マニュアル等の理解・順守徹底

3 健康確保対策に関する事項

- ① 「取組の5つのポイント」や「職場における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するためのチェックリスト」の活用による新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策
- ② 労働時間の適正管理と時間外・休日労働の削減、年次有給休暇の取得促進
- ③ 長時間にわたる時間外労働等を行う労働者に対する面接指導等
- ④ 健康診断とその結果に基づく適切な事後措置
- ⑤ メンタルヘルス対策

※ 宮城労働局が運営する、労働災害防止や健康で安全に働くことができる職場環境づくりなどに向けた事業主の意思を企業内外に表明する制度。令和2年に建設業を対象に開始し、本年7月から県内の労働災害防止団体等と連携して全業種に拡大した。



宮城労働局の労働災害発生状況(1月～10月)

令和3年10月末現在

休業4日以上 の死傷者数 (うち死亡者数)	令和3年		令和2同期		令和3年と令和2年の比較	
	発生数	死亡者数	発生数	死亡者数	増減数	増減%
全産業	2,220人	(9人)	1,770人	(10人)	450人	(-1人) 25.4%
製造業	372人	(1人)	357人	(5人)	15人	(-4人) 4.2%
建設業	251人	(3人)	228人	(0人)	23人	(3人) 10.1%
陸上貨物運送事業	299人	(2人)	241人	(1人)	58人	(1人) 24.1%
林業	26人	(0人)	26人	(2人)	0人	(-2人) 0.0%
第三次産業	1,184人	(3人)	855人	(1人)	329人	(2人) 38.5%
商業	359人	(3人)	290人	(0人)	69人	(3人) 23.8%
小売業	242人	(3人)	209人	(0人)	33人	(3人) 15.8%
社会福祉施設	276人	(0人)	165人	(0人)	111人	(0人) 67.3%
上記以外の業種の合計	88人	(0人)	63人	(1人)	25人	(-1人) 39.7%

○休業4日以上
の死傷者数 (うち死亡者数)

発生年	令和2年(1～12月)	令和元年(1～12月)	増減数	増減%
休業4日以上 の死傷者数 (うち死亡者数)	2,407人 (15人)※確定値	2,432人 (17人)	-25 (-2人)	-1.0%

令和3年 宮城県内における死亡災害発生の概要

令和3年11月8日現在速報

番号	業種	労働者数	事故の型	災害の内容
	発生月	時間帯	起因物	
1	燃料小売業 (8.2.4)	1～9人	はさまれ・ 巻き込まれ	工事現場において、ドラグショベルの給油作業を行うため、タンクローリー車をドラグショベルの正面に停車し、タンクローリー車とドラグショベルの間に進入したところ、停車させたタンクローリー車が動き出し、ドラグショベルとの間にはさまれた。
	1月	13時台	動力運搬機械	
2	港湾海岸工事業 (3.1.11)	1～9人	墜落・転落	工事現場において、岸壁に台船を接岸しようとしたところ、岸壁の防舷材（緩衝材）と台船の防舷材がはさまり動けなくなったため、岸壁側から台船を押した時に足を滑らせ海へ転落し、動いた台船の防舷材と岸壁の防舷材の間にはさまれた。
	3月	8時台	その他の乗物	
3	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋 建築工事業 (3.2.1)	1～9人	墜落・転落	型枠組立て作業中、角材を2列に並べた作業通路から約1.2m下の地面に墜落した際に、パイプサポートに胸を強打した。
	5月	15時台	通路	
4	道路貨物運送業 (4.3.2)	10～49人	倒壊・崩壊	コンテナトレーラからフォークリフトで荷下ろし作業を行っていたところ、荷が崩れ、荷とコンテナの壁の間に挟まれたもの。
	5月	7時台	荷姿の物	
5	土木工事業 (3.1.99)	10～49人	激突され	工事現場で掘削中に出てきた埋設管を取り除くため、同僚が操作するドラグショベルに近づいたときに、ドラグショベルが旋回し、バケット部分に激突されるとともに、近くに停車していたダンプカーとの間に挟まれた。
	5月	16時台	掘削用機械	
6	水産食料品製造業 (1.1.2)	10～49人	有害物等との 接触	事業場敷地内にある工場廃水の残渣を分離する機械がある小屋へ残渣を確認しに行った時に、小屋内に充満していた硫化水素を吸入したものの。
	7月	15時台	有害物	
7	道路貨物運送業 (4.3.1)	1～9人	交通事故	砂利の運搬を行うため、ダンプトラックを運転して県道を走行していたところ、ガードレールに衝突し、約2メートルの道路脇に転落した。
	8月	11時台	トラック	
8	新聞販売業 (8.2.5)	10～49人	交通事故	新聞配達のため、原付自転車で県道を走行中に転倒した。
	9月	3時台	バイク	
9	その他の小売業 (8.2.9)	10～49人	交通事故	ファストフードデリバリー業務のため、社用車（軽貨物車両）を運転して客先に商品配達後、店舗に戻る途中、片側1車線の直線道路を走行中に普通乗用車と正面衝突したものの。
	9月	17時台	乗用車	

※黄色の欄は建設業

(注)速報をとりまとめたものであり、今後、修正・削除される可能性がある。

現場案内図

工事名 東北工業大学八木山キャンパス実験・教育棟新築工事
施工者 清水建設・仙建工業・阿部和工務店 建設工事共同企業体
所在地 仙台市太白区八木山香澄町35-1
(電話 022-797-9747)



※現場南側のゲートから入場し、現場事務所前で受付をお願いします。